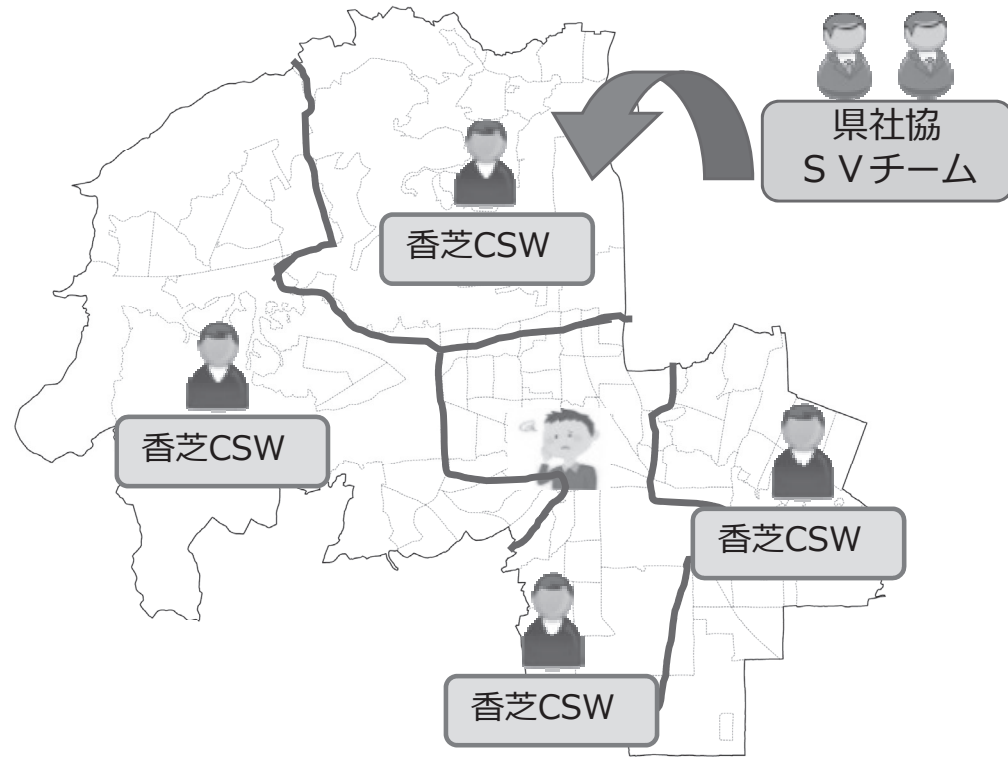


◆コミュニティソーシャルワーク（CSW）〔香芝モデル〕2年間の取組と成果◆

<p>【香芝市】 「第2期香芝市地域福祉計画・第2期香芝市地域福祉活動計画」(平成28年3月)にCSW事業の展開を位置づけた</p>	<p>【香芝市社協】 中学校エリアを担当するCSW各1名配置</p>
<p>【奈良県】 「奈良県地域福祉計画」(平成28年3月)にCSWの養成・普及を位置づけた</p>	<p>【奈良県社協】 スーパーバイザーチームを設け、香芝市におけるCSW活動を現地支援</p>



目的：地域住民と専門機関の協働による地域福祉を推進すること＝【地域共生社会の実現】

身近なエリア

- ☆地域福祉推進委員会新設：1箇所
- ☆ふれあい・いききサロン新設：4箇所
- ☆地域福祉活動の継続支援
→活動のなかでの気づきを受けとめ、発展・充実を支援
- ☆“気になる会議”が定着：3箇所
→地域福祉活動での気づきを共有する場を提案
→地域課題の顕在化
- ☆地域からの相談増加
(地域住民の課題発見力の向上)
- ☆地域住民と専門職のネットワーク構築

CSW

- CSW活動の方向性の確立
- 担当エリアの地域アセスメント
- CSWの育成と実践の標準化

市全域エリア

- ☆関係機関との連携による相談支援の展開
- ☆他事業と関連付けながら展開

- 福祉行政（高齢・障害・児童・生活保護 等）
- 生活支援体制整備事業
- 生活困窮者自立支援事業 等

我が事（地域力強化）

地域共生社会の実現へ

丸ごと（包括的相談支援体制）